



ReadMe for Media Composer® v8.5

重要: ソフトウェアの最新アップデートは、www.avid.com/us/support/downloads からダウンロードできます。上記サイトから最新のアップデート情報を定期的にご確認ください。

重要な情報

新しいソフトウェアをご使用になる前に、この文書を必ずお読みください。

重要: ReadMe に関する最新のアップデートについては、Avid Knowledge Base をご確認ください。

この文書には、以前のバージョンとの互換性やインストール方法、ハードウェア・ソフトウェアの稼働要件、システムやメモリに関する情報、ハードウェアやソフトウェアに関する制限についての情報等が書かれています。




目次

目次.....	2
記号と表記法について.....	4
困ったときは.....	4
Media Composer v8.5 の新機能.....	6
メディアリンクの改良.....	6
List Tool 設定.....	7
インストールの前に.....	7
Mac OS v10.11.x へのアップグレードについて.....	7
リリース日について.....	7
アプリケーション・マネージャーと Media Composer の互換性.....	7
インストールに関する情報.....	7
バッファエラーメッセージ.....	8
Supported Systems メッセージ.....	8
Sentinel エラーメッセージ.....	8
解凍時のエラーについて.....	8
“Optimal Memory Allocators”権利.....	8
“Raise Thread Priority”権利.....	8
管理者 (Administrator) としてインストール.....	9
インストールの後に.....	9
AMA プラグイン.....	9
Windows システムをお使いの方へ.....	9
Media Composer アプリケーションのためのビデオメモリー (RAM).....	9
デスクトップコンポジションの無効化.....	11
ソフトウェア・ライセンスについて.....	11
OS をアップデートする時は.....	11
RAM 最小要件.....	11
認証ハードウェアとオペレーティングシステム.....	11
Macintosh OS のアクセス権について.....	12
認証ワークステーションおよびラップトップ.....	13
認証 PC ワークステーション.....	13
認証 PC ノートブック.....	16
認証 Macintosh ワークステーション.....	18
認証 Macintosh ノートブック.....	19
機能別稼働要件.....	20
システムバージョン互換表.....	21
同一マシンでの Pro Tools の共存について.....	23
共存時のコンフィギュレーションとオーディオデバイスサポート.....	24
外部コントローラー.....	25

NVIDIA カードのセットアップ.....	26
共有ストレージサポート.....	27
既知の問題.....	27

記号と表記法について

この文書では、以下の記号と表記法を使用します。

記号と表記法	意味
	関連する重要な情報、推奨される動作等のコメントです。
	誤った操作をするとシステムを破損したりデータを失ったりする恐れがあります。
	誤った取り扱い方をすると身体的な傷害を負う恐れがあります。電気機器を扱うときは、この文書または機器自身に付属のガイドラインをお読みください。
>	メニューコマンド（またはサブコマンド）を示します。例えば「ファイル > インポート」とは、まずファイルメニューを開き、続いてインポートコマンドを選択することを意味します。
▶	単一ステップの手順を示します。この記号が複数あるときは、その中から一つの動作を選んで実行してください。
(Windows), (Windows のみ)	Windows または Mac のみに適用される操作や情報を示します。
(Macintosh), (Macintosh のみ)	
太字	主にユーザーインターフェース上のアイテムを示します。
斜体	特定の言葉を強調するときや変数を示します
Courier Bold font	キーボードから入力するコマンドを示します
Ctrl+ キー またはマウス	最初のキーを押したまま、次のキーを押すか指定されたマウスアクションを実行します。例えば Command+Option+C 、 Ctrl+ドラッグ 等です。

困ったときは

Avid 製品を使用中に問題が発生した場合は:

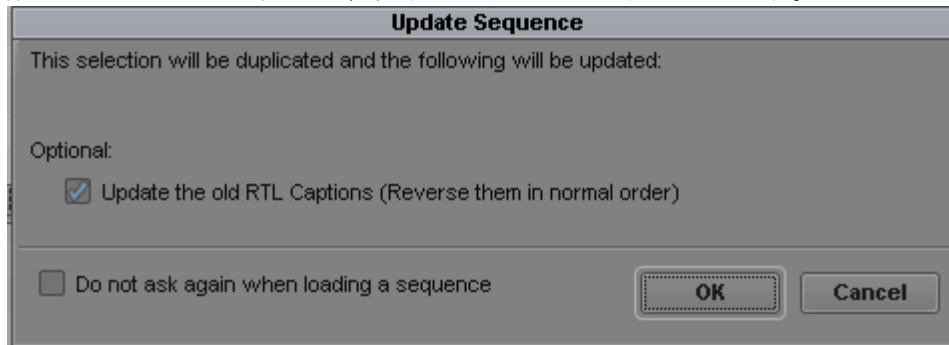
1. ガイドを注意深く読みなおしながら、もう一度操作を実行してください。操作の一つ一つを確実にチェックしてください。
2. ReadMe の新しいアップデートが出ていないか確認してください。最新の ReadMe は Web サイトにアップロードされています。オンラインで ReadMe を確認するには、Help メニューから「お読みください」を選択するか、<http://www.avid.com/readme> から ReadMe を検索してください。
3. Avid アプリケーションやハードウェアに付属の文書を確認してください。必要な文書はアプリケーションインストール時に PDF 形式でシステムにコピーされます。Help メニューの内容は、レイアウト上の制約から、印刷には適さない場合があります。詳細で見やすい情報が必要な場合は PDF バージョンを印刷してお使いください。
4. オンラインサポート www.avid.com/onlineSupport/ をご確認ください。エラーメッセージやトラブル対応、Tips、アップデートのダウンロード等は Knowledge Base をご利用ください。

Media Composer v8.5 で修正された不具合

以下の不具合は修正されました。

- **Bug Number: MCCET-1022** Mac で FAT32 フォーマットのドライブから XDCAM メディアをコンソリデートすると「そのオペレーションはサポートされていません」というエラーメッセージが出る。
- **Bug Number: MCCET-1002** 中国語ロケールを使用すると、インポート/エクスポートダイアログのフォーマット名および設定表示が乱れる。
- **Bug Number: MCCET-962** Media Composer でコンソリデートされた P2 クリップが複数含まれていると、AAF エクスポートに失敗する。
- **Bug Number: MCCET-1017** キーボード設定をロシア語に変更すると、タイトルツールで Ctrl+X, Ctrl+Z, Ctrl+C, Ctrl+V といったショートカットが効かなくなる。
- **Bug Number: MCCET-1004** Nitris DX が接続されている状態で Sony4K メディアを DNxHD36 にトランスコードすると、アプリケーションがクラッシュする。
- **Bug Number: MCCET-982** ビデオをズームインすると、アイドロPPER が正しい色を拾えなくなる。
- **Bug Number: MCCET-995** ヘブライ語キーボードを使用すると、i キー、o キーを使って In 点 Out 点を打ったときに再生が止まる。
- **Bug Number: MCCET-475** 2600k 以上のサイズのビンでクイック検索すると Assertion Error が出る。
- **Bug Number: MCCET-978** H.264 プロキシで作成されたタイトルが読めなくなることがある。
- **Bug Number: MCCET-980** Izotope Ozone エフェクトを適用すると、システムのメモリー使用量が急激に増え、反応が遅くなったり反応しなくなったりすることがある。
- **Bug Number: MCCET-999** ファーストスクラブが On の状態でオートメーションゲインを使用すると、アプリケーションがクラッシュすることがある。
- **Bug Number: MCCET-939** 大量の SubCap や Burn-in Timecode エフェクトが乗っているタイムラインをレンダリングすると、メモリーリークを起こす。
- **Bug Number: MCCET-1038** 日本語 OS でトラックコントロールパネルを右クリックすると、システムがクラッシュする。
- **Bug Number: MCCET-1010** Interplay Folder 設定が正しく保存されないことがある。
- **Bug Number: MCCET-891** システム言語がアラビア語だと、SubCap エフェクトが正しく表示されない。
注意：以前のバージョンでこの問題を解消するには、文章を逆に入力するしかありませんでした。これからはその必要はありません。ただし、以前のバージョンで作

成したシーケンスを開くと、以下のメッセージが表示されます。



文章を逆に入力して作成したシーケンスを開くときは、上記のダイアログで「Update the old RTL Caption」オプションを On にしてください。

- **Bug Number: MCCET-1008** (Windows 7) 再生時に映像がティアリング（上下がズレたように再生）する。この現象が起きたときは、OS のコントロールパネル>システム>システムの詳細設定>詳細設定タブ>パフォーマンス設定ウインドウを開き、「デスクトップコンポジションを有効にする」を On にしてください。
- **Bug Number: MCCET-977** タイムラインから作成された EDL で Timewarp の値が正しく計算されない。
- **Bug Number: MCCET-783** クリップに逆再生エフェクトを適用すると、フレームカウンターが 1 フレームズレて表示される。
- **Bug Number: MCCET-879** ある言語でタイトルツールを開き、その状態のまま言語を変更すると、タイトルを保存するときにアプリケーションがフリーズする。
- **Bug Number: MCCET-811** プロジェクトが Avid ISIS 上に保存されていると、ビンがサポートしていない言語で名前をつけても警告メッセージが表示されない。
- **Bug Number: MCCET-803** タイムライン上のキーフレームボタンが選ばれていないと、タイムライン設定が無視される。
- **Bug Number: MCCET-863** (News オプション) NRCS ツール内で iNEWS の Welcome メッセージを表示すると、クロアチア語の特定の文字が表示されない。
- **Bug Number: MCDEV-3905** リストツールで 3rd パーティートランジションおよびエフェクトのフィルターを選んでいると、3rd パーティエフェクトが認識されなくなる。
- **Bug Number: MCCET-945** エクスポート時に「ソース設定を使用」を選んでエクスポートすると、ビン間でのドラッグができなくなる。

Media Composer v8.5 の新機能

新機能については [What's New v8.5](#) をご参照ください。

メディアリンクの改良

ファイル>Input>Link to Media を選ぶと、Files of Type プルダウンメニューはデフォルトでは「Autodetect Plug-in」になっています。メディアをリンクするときの、この自動検知

の方式を変更しました。この変更に伴い、以下をお勧めします。

- ファイルをリンクするときは、メニューから適したプラグインを選択してください。
- ボリュームをリンクするときは **Autodetect** を使用してください。

以下のプラグインは表示されなくなりました。

- **AS-11** : **Autodetect** または **MXF** プラグインを使用してください。
- **QuickTime (WAV、AIF、AIFF)** : **WaveAiff** プラグインを使用してください。
- **All (Folder)** : **Autodetect** を使用してください。

List Tool 設定

8.4.3、8.4.4、8.4.5 で作成された List Tool 設定は、間違った出力フォーマットタイプで作成されています。8.5 を使用する前に出力フォーマットタイプを変更してください。

インストールの前に

Mac OS v10.11.x へのアップグレードについて

(Mac) Mac OS を 10.11.x にアップグレードする前に、**Media Composer** をアンインストールしてください。OS をアップグレードした後に、**Media Composer** を再インストールしてください。Avid Artist DNxIO をお使いの場合は、**Desktop Video** ソフトウェアを同じようにアンインストールし、OS アップグレード後に再インストールしてください。

リリース日について

2014 年 12 月の **Media Composer v8.3** リリースに伴い、**Media Composer** のライセンスに **Avid Advantage Upgrade & Support** プランの契約期間に関する情報が含まれるようになりました。同時に、各ビルド (リリース) にはリリース日が記録されています。**Media Composer** は、起動時にライセンスファイルに記載されている契約期間と各ビルドのリリース日と比較し、リリース日がサポート期間内であれば起動します。サポート期間外 (期限切れ) の場合は起動しません。詳細は [Media Composer Support Contract License Update FAQ](#) をご確認ください。



サブスクリプションの場合は、30 日毎にアップグレード有効期限を確認します。したがって、サブスクリプションライセンスにはサポート期限の記述はありません。

アプリケーション・マネージャーと Media Composer の互換性

Media Composer またはアプリケーション・マネージャーを最初に起動したときに、ライセンスデータベースが作成されます。**Media Composer v8.3**、アプリケーション・マネージャー v2.2 のリリース時に、ライセンスデータベースの作成方法が変更されました。**Media Composer 8.3** はアプリケーション・マネージャー v2.2 で使用できますが、アプリケーション・マネージャーを v2.2 にアップデートし、起動前にライセンスデータベースを削除し、**Media Composer v8.3** 以前のバージョンを起動しようとする、システムは起動しなくなってしまう可能性があります。このようなときは、次のどちらかの操作を行ってください。

- アプリケーション・マネージャー v2.2 をアンインストールした後、**Media Composer v8.3** 以前をアンインストールし、もう一度同じ **Media Composer** を再インストールします。このとき、そのバージョンの **Media Composer** と互換性のあるアプリケーション・マネージャーが同時にインストールされます。
- **Media Composer** を v8.3 以上にアップグレードします。

インストールに関する情報

Installation Guide for Avid Editing Applications をお読みください。Knowledge Base からダウンロード

ードできます。

v7.x から v8.x へアップグレードするときは、必ず Avid Transcode Service と Media Composer をアンインストールしてください。8.0以降のバージョンでは、Transcode Service はアプリケーションの一部として組み込まれており、個別のプログラムにはなっていません。Media Composer 8.0以降では、Transcode Service を個別にアンインストールする必要はありません。

バッファエラーメッセージ

システムには最低 8GB の RAM が必要です。メモリが 8GB 以下のシステムにアプリケーションをインストールしようとすると、バッファエラーが表示され、インストールできません。

Supported Systems メッセージ

インストール時に、システムがサポートされているか否かを示すメッセージが表示されるようになりました。サポートされていないシステムにインストールしようとすると、以下のようなメッセージが表示されます：

“Your system does not support this version of Media Composer | Software. Please consult the Specifications information on Avid.com for supported configurations. Media Composer | Software installation will be aborted.”

(このシステムは、このバージョンの Media Composer | Software ではサポートされません。サポートされているシステムの詳細は Avid.com でご確認ください。Media Composer | Software インストールを中止します。)

Media Composer 8.3 以降のシステムでは、SSE 4.1 CPU 命令セットをサポートするマイクロアーキテクチャーが必要です。2008 年以降に出荷されている 4 Core (Quad Core) 以上のモデルには、この機能が含まれています。2008 年以前のシステムではインストールが行えない場合があります。

このメッセージが表示された場合は、<http://www.avid.com/JP/products/media-composer#specifications> でシステム要件をご確認ください。

Sentinel エラーメッセージ

(MCDEV-2394) Windows 7 で“Failed to add Sentinel64.cat file.” エラーメッセージが表示された場合、OK をクリックしてインストールを続けてください。 dongle のアクティベーションに問題は発生しません。

解凍時のエラーについて

解凍時に「ファイルパスが長すぎます」とか「ファイル名が長すぎます」というエラーが出た場合は、.zip ファイルを c: に置いて解凍してください。

“Optimal Memory Allocators”権利

(Windows) システム管理者の方へ：ユーザーに「Lock pages in memory」の権利を与えてください。システムのセキュリティ設定>ローカルポリシー>ユーザー権利の割当から設定できます。

“Raise Thread Priority”権利

(Windows) ドメイン管理者の方へ：システムがドメイン管理下にあるときは、ユーザーに“Increase Scheduling Priority”権限を与えてください。この操作は、ドメインコントローラー

のドメイングループポリシーで、ユーザーまたはグループに対して明示的に与えられなければなりません。通常のユーザーではシステムを起動することができません。

ドメイン管理下にいる場合はドメイン管理者に相談の上、最初の起動はドメイン管理者に依頼するようにしてください。

管理者 (Administrator) としてインストール

最初のインストールと起動は管理者 (Administrator) として行う必要があります。共有ストレージ環境にいる場合は、ワークスペースを Administrator としてマウントしてください。その後、ログオフして通常のユーザーとしてログインし直してください。

インストールの後に AMA プラグイン

アプリケーションのバックグラウンドサービスが稼働中は AMA プラグインプラグインをインストールすることはできません。AMA プラグインをインストールする前に、バックグラウンドサービスを停止してください。バックグラウンドサービスの起動/停止は、メニューバー (Mac) またはタスクバー (Windows) から行えます。AMA プラグインをインストールしたら、バックグラウンドサービスを再起動してください。詳細は Help の“Starting and Stopping Avid Background Services”をご参照ください。

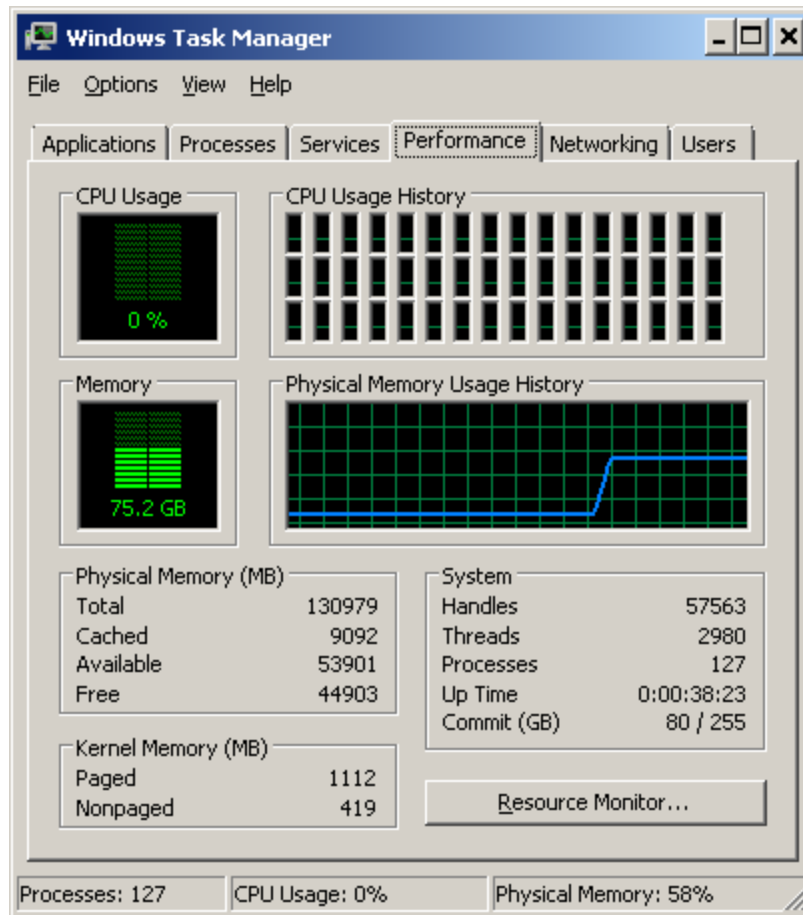
Windows システムをお使いの方へ

以下の項目は、Windows OS でお使いの方向けです。

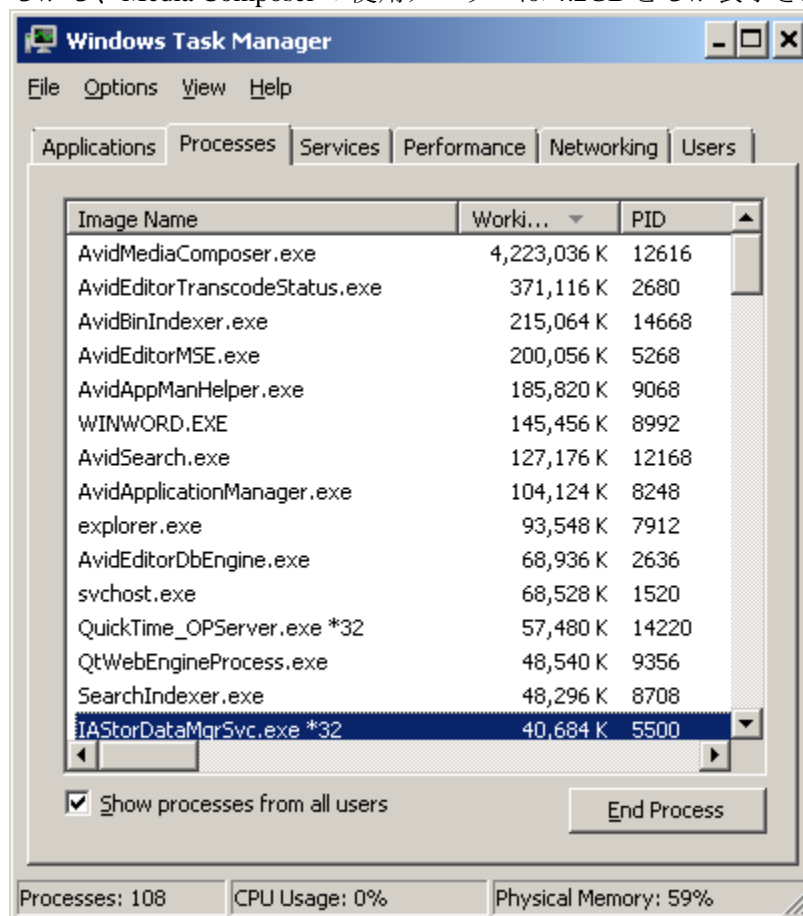
Media Composer アプリケーションのためのビデオメモリー (RAM)

新しい Media Cache 設定に Video Memory タブが追加されました。これにより、ビデオメモリー量を設定できます。詳細は What's New の「インタラクティブ・ビデオフレームキャッシュ」をご参照ください。ビデオ再生用に高パフォーマンスのメモリーを確保するために、Media Composer では AWE (Address Windowing Extension) メモリーシステムを使用しています。このとき、システムをモニタリングするにあたって、留意すべき点が2つあります。

- **メモリートラッキング** : 割り当てられたメモリー量は、タスクマネージャーの Media Composer プロセスには反映されません。タスクマネージャーでは物理メモリーの使用量に大きなジャンプが見られます。例えば下記では、Video Memory 設定にしたがって、128GB 中の 60GB を使用しています。



しかし、Media Composerの使用メモリーは4.2GB としか表示されません。



ここで 60GB を割り当てる簡単な方法はありません。

注意：現在のアロケーションと使用メモリーの情報を得るには、LMASTATS USAGE コマンドが使用できます。

- **最適なメモリーを使用するためのユーザー権限：**（Windows 管理者）ユーザーに「Lock Pages in memory」の権限を与える必要があります。このオプションは、OS のローカルグループポリシーエディターから、セキュリティの設定＞ローカルポリシー＞ユーザー権限の割り当てから設定することができます。

デスクトップコンポジションの無効化

アプリケーションを起動すると、デスクトップコンポジションを無効にするかを尋ねてくる場合があります。ここで OK すれば、アプリケーションの起動に影響を与えず、デスクトップコンポジションを一時的に無効にできます。

このダイアログはシステムのデスクトップコンポジションを無効にしない限り、次の起動時に再び表示されます。

デスクトップコンポジションを無効にするには:

1. コントロールパネルを開きます。
2. 「システム」を開きます。
3. 「設定の変更」をクリックします。
4. 「詳細設定」タブをクリックします。
5. 「パフォーマンス」エリアの「設定」ボタンをクリックします。
6. 「デスクトップコンポジションを有効にする」チェックボックスのチェックを外します。

この操作により、次回以降の起動時にはデスクトップコンポジションを無効にするためのウインドウは開かなくなります。

ソフトウェア・ライセンスについて

OS をアップデートする時は

アプリケーションをインストールした後で OS をアップグレードする必要がある場合は、まずソフトウェアをディアクティベートしてください OS をアップグレードした後、必要であればアプリケーションを再インストールした後でソフトウェアを再アクティベートできます。ライセンスのアクティベート/ディアクティベートに関する詳細は *Installation Guide for Avid Editing Applications* をご参照ください。

RAM 最小要件

このリリースでは、最小 8GB RAM をお勧めします。特定の機能ではさらに RAM が必要な場合もあります、詳細は p.20 「[機能別稼働要件](#)」を参照ください。

認証ハードウェアとオペレーティングシステム

特定の機能は CPU に大きな負荷をかけるものや特定のハードウェアが必要な場合があります。詳細は p.20 「[機能別稼働要件](#)」をご参照ください。

以下の表は、Windows および Macintosh で認証されているハードウェアです。

3rdパーティー製 Open IO ハードウェアの認証情報については、各ベンダーから発行されている文書をご参照ください。Open IO については http://avid.force.com/pkb/articles/en_US/faq/en422991 をご参照ください。

以下は認証されているオペレーティングシステムです。お使いのハードウェアに応じ、以下のオペレーティングシステムをサポートしています。

- Windows v7 64-bit SP1(Professional) 、 Windows v8.1 (Professional、Enterprise)、Windows 10
- Macintosh v10.9.5, v10.10.5, v10.11.3

Macintosh OS のアクセス権について

Macintosh OS 10.7 Lion では、システムドライブの root レベルのアクセス権は「読み出しのみ (Read Only) 」に設定されています。この設定では、Avid 編集システムは、そのドライブをメディアドライブとして使用できません。Media Creation 設定を開いたり、インポート、ミックスダウン、レンダリング、コンソリデート/トランスコードしようとする、そのドライブがグレイアウトしています。

システムドライブをメディアドライブとして使用しないなら、この設定のままにしてください。多くの場合、これは最も理想的な使い方です。

システムドライブをメディアドライブとして使用したいときは、以下の操作でアクセス権を変更してください。

アクセス件を変更するには:

1. システムドライブ (多くの場合「Macintosh HD」という名前です) を選択します
2. ファイルメニューから「情報を見る」を選びます。または **Cmd+I** を押します。
3. ウィンドウ右下部の鍵のアイコンをクリックします。
4. 「Everyone」の右の「読み出しのみ」をクリックして「読み／書き」に変更します。

これでシステムドライブがメディアドライブとして使用できるようになります。



システムドライブのアクセス権を修正した場合、この設定はリセットされます。その場合はもう一度上記の手順を実行してください。

認証ワークステーションおよびラップトップ

以下の表は、Media Composer で認証されているワークステーションとラップトップの一覧です。

認証 PC ワークステーション

認証 PC ハードウェア	グラフィックカード	サポート内容
HP Z840 Dual [6, 8, or 12 core 2.3 Ghz or higher] 16/32/64 GB DDR4-2133 memory	NVIDIA K4200 or K5200 M4000 or M5000 AMD W7100 or W8100	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
HP Z640 Dual [6, 8, or 12 core 2.3 Ghz or higher] 16/32/64 GB DDR4-2133 memory	NVIDIA K4200 or K5200 M4000 or M5000 AMD W7100 or W8100 or W5100	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Dell 7910 Dual [6, 8, or 12 core 2.3 Ghz or higher] 16/32/64 GB DDR4-2133 memory	NVIDIA K4200 or K5200 M4000 or M5000 AMD W7100 or W8100	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Dell 7810 Dual [6, 8, or 12 core 2.3 Ghz or higher] 16/32/64 GB DDR4-2133 memory	NVIDIA K4200 or K5200 M4000 or M5000 AMD W7100 or W8100 or W5100	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo P900 Dual [6, 8, or 12 core 2.3 Ghz or higher] 16/32/64 GB DDR4-2133 memory	NVIDIA K4200 or K5200 M4000 or M5000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo P700 Dual [6, 8, or 12 core 2.3 Ghz or higher] 16/32/64 GB DDR4-2133 memory	NVIDIA K4200 or K5200 M4000 or M5000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
HP Z820 Dual 6-core E5-2630V2 2.6 Ghz, 8 core E5-2650V2 2.6 Ghz, or 12 core E5-2695V2 2.4 Ghz 16/32 GB DDR3-1866 memory	K4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Dell T7610 Dual 6-core E5-2630V2 2.6 Ghz, 8 core E5-2650V2 2.6 Ghz, or 12 core E5-2695V2 2.4 Ghz 16/32 GB DDR3-1866 memory	K4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Dell T5610 Dual 6-core E5-2630V2 2.6 Ghz, 8 core E5-2650V2 2.6 Ghz, or 12 core E5-2695V2 2.4 Ghz 16/32 GB DDR3-1866 memory	K4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo D30 Dual 6-core E5-2630V2 2.6, 8 core E5-2650V2 2.6, or 12 core E5-2695V2 2.4 16/32 GB DDR3-1866 memory	K4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo C30 Dual 6-core E5-2630V2 2.6, 8 core E5-2650V2 2.6, or 12 core E5-2695V2 2.4 16/32 GB DDR3-1866 memory	K4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO

認証 PC ハードウェア	グラフィックカード	サポート内容
HP z820 Dual 8 Core Intel Xeon E5-2665 2.4 GHz, Quad 6-core E5-2640 2.5 GHz	NVIDIA Q4000 or K4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo D30 Dual 6 core E5-2640 2.5Ghz or Dual 8 core E5-2660 2.2 GHz 16 GB DDR3-1600 memory	NVIDIA Q4000 or K4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo C30 Dual 6 core E5-2640 2.5GHz or Dual 8 core E5-2660 2.2 GHz 16 GB DDR3-1600 memory	NVIDIA Q4000 or K4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Dell T7600 Dual 8 core Intel E5-2665 2.4 GHz 16 GB DDR3-1600 memory, Dual 6-core E5-2630	NVIDIA Q4000 or K4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Dell T5600 Dual 6-core Intel E5-2630 2.2 GHz 16 GB DDR3-1600 memory, Dual 8-core 2665	NVIDIA Q4000 or K4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo ThinkStation E31, Intel Xeon E3-1245V2 3.40 GHz 8 GB DDR3-1600 RAM	NVIDIA Q600 or K600 HD4000	Software Only
HP z800 Dual 6 Core, 2.66 GHz	NVIDIA FX Quadro 3800 and Q4000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
HP Z440 6 or 8 core 3.0 Ghz or higher] 16/32 GB DDR4-2133 memory	NVIDIA K2200 AMD W5100	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Dell 5810 6 or 8 core 3.0 Ghz or higher] 16/32 GB DDR4-2133 memory	NVIDIA K2200 AMD W5100	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo P500 6 or 8 core 3.0 Ghz or higher] 16/32 GB DDR4-2133 memory	NVIDIA K2200	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
HP Z420 6-core E5-1650 V2 3.5 Ghz 8/16 GB DDR3-1866 memory	NVIDIA K2000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Dell T3610 6-core E5-1650 V2 3.5 Ghz 8/16 GB DDR3-1866 memory	NVIDIA K2000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo S30 6-core E5-1650V2 3.5 Ghz 8/16 GB DDR3-1866 memory	NVIDIA K2000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO

認証 PC ハードウェア	グラフィックカード	サポート内容
HP z420 6-core Intel E5-1650 3.2 GHz 8 GB DDR3-1600 memory	NVIDIA Q2000 or K2000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo S30 6-core Intel E5-1650 3.2 GHz 8 GB DDR3-1600 memory	NVIDIA Q2000 or K2000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Dell T3600 6-core Intel E5-1650 3.2 GHz 8 GB DDR3-1600 memory	NVIDIA Q2000 or K2000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
HP z400 Single 6 Core 3.33 GHz	NVIDIA Quadro FX 3800 Quadro 2000	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
Dell™ T5500 Dual 6 Core, 2.66GHz	NVIDIA Quadro FX 4800 Quadro 4000	Software Only Nitris DX Mojo DX
Dell T3500 Single 6 Core, 3.2GHz	NVIDIA Quadro FX 3800 Quadro 2000	Software Only Nitris DX Mojo DX
HP Z230 quad Xeon E3-1245V3 3.4 Ghz 8/16 GB DDR3-1600 memory Tower or SFF	K600 HD4600	Software Only
Lenovo P300 quad Xeon E3-1246V3 3.5 Ghz 8/16/32 GB DDR3-1600 memory Tower or SFF	K600 or K620 HD4600	Software Only
Lenovo E32 quad Xeon E3-1245V3 3.4 Ghz 8/16 GB DDR3-1600 memory Tower or SFF	K600 HD4600	Software Only
Dell T1700 quad Xeon E3-1245V3 3.4 Ghz 8/16 GB DDR3-1600 memory Tower or SFF	K600 HD4600	Software Only
HP Z1 G2 All-in-one E3-1245V3 3.4 Ghz 8/16 GB DDR3-1600 memory Thunderbolt	K2100M Intel HD4600	Mojo DX Software Only
Lenovo ThinkCentre Edge 93Z i7-4770S 3.1 Ghz 8/16 GB DDR3-1600 memory quad core All-in-One	Intel HD4600	Software Only
HP Z220 Quad Xeon E3-1245V2 3.4 GHz 8 GB DDR3-1600 memory (Tower or SFF)	Q600 or K600 HD4000	Software Only

認証 PC ハードウェア	グラフィックカード	サポート内容
HP Z1 Quad Xeon E3-1245V2 3.4 GHz 8 GB DDR3-1600 memory All-in-One	NVIDIA K1000M or HD4000	Software Only
Lenovo ThinkCentre Edge 92Z i7-3770S 3.1 Ghz 8 GB DDR3-1600 memory Quad core All-in-One	Intel HD4000	Software Only

認証 PC ノートブック

ラップトップで Media Composer を稼働させる場合、以下の制限があります:

- DNxHD でのキャプチャーは、Quad Core で Hyperthreading が On のシステムに Mojo DX を接続したときのみサポートされます。Nitris DX はラップトップではサポートされません。
- DNxHD 220x のような 10-bit のキャプチャーは、Mojo DX ではサポートされません。
- フルクオリティ 10-bit での再生はサポートされません。

認証 PC ハードウェア	グラフィックカード	サポート内容
Dell 7710 17" 2.7 Ghz quad core i7 or 2.9 Ghz Xeon E3 1920x1080 or 3840x2160 - 8/16/32 GB 2133Mhz DDR4L Memory	M3000M, M4000M, M5000M AMD W7170M	
Dell 7510 15" 2.5 Ghz and higher quad core i7 1920x1080 or 3200x1800 - 8/16/32 GB 2133Mhz DDR4L Memory	M1000M, M2000M AMD W5170M	Software Only
Dell 5510 15" 2.3 Ghz and higher quad core i7 1920x1080 or 3840x2160 - 8/16 GB 2133Mhz DDR4L Memory USB-C	Nvidia M1000M	Software Only
Dell 3510 15" 2.3 Ghz and higher quad core i7 1920x1080 - 8/16 GB 2133Mhz DDR4L Memory	AMD W5130M	Software Only
HP Zbook 14" 2.1 Ghz dual core i7-4600U 1920x1080 - 8/16 GB 1600Mhz DDR3 Memory Ultrabook	Intel HD4400 FirePro M4100	Software Only
HP Zbook 15" G2 - 2.5 Ghz and higher quad core i7 1920x1080 - 8/16/32 GB 1600Mhz DDR3 Memory thunderbolt	K1100M K2100M	Software Only Mojo DX Artist DNxIO
HP Zbook 15" 2.4 Ghz and higher quad core i7 1920x1080 - 8/16 GB 1600Mhz DDR3 Memory thunderbolt	K1100M K2100M	Software Only Mojo DX
HP Zbook 17" G2 - 2.5 Ghz and higher quad core i7 1920x1080 - 8/16/32 GB 1600Mhz DDR3 Memory thunderbolt	K3100M K4100M K2200M	Software Only Mojo DX Artist DNxIO
HP Zbook 17" 2.4 Ghz and higher quad core i7 1920x1080 - 8/16 GB 1600Mhz DDR3 Memory thunderbolt	K3100M K4100M	Software Only Mojo DX
Dell M3800 15" 2.2 Ghz and higher quad core i7 1920x1080 or 3200x1800 - 8/16/32 GB 1600Mhz DDR3 Memory Ultrabook	K1100M K2100M	Software Only Mojo DX

認証 PC ハードウェア	グラフィックカード	サポート内容
Dell M4800 15" 2.4 Ghz and higher quad core i7 1920x1080 or 3200x1800 - 8/16/32 GB 1600Mhz DDR3 Memory	K1100M K2100M	Software Only Mojo DX
Dell M6800 17" 2.4 Ghz and higher quad core i7 1920x1080 - 8/16/32 GB 1600Mhz DDR3 Memory	K3100M K4100M	Software Only Mojo DX
Lenovo W541 15" 2.5 Ghz and higher quad core i7 15" 1920x1080 2880x1620 - 8/16/32 GB 1600Mhz DDR3 Memory Thunderbolt	K1100M K2100M	Software Only Mojo DX Artist DNxIO
Lenovo W540 15" 2.4 Ghz and higher quad core i7 15" 1920x1080 2880x1620 - 8/16 GB 1600Mhz DDR3 Memory Thunderbolt	K1100M K2100M	Software Only Mojo DX
Lenovo ThinkPad W530 "Intel Core i7-3720QM 2.6 GHz, i7-3820QM 2.7GHz, i7-3920XM 2.9GHz	NVIDIA Quadro K1000M or K2000M	Software Only Mojo DX
HP 8770w i7-3720QM 2.6 Ghz, I7-3820QM 2.7Ghz, I7-3920XM 2.9GHz 17" 1920x1080 - 8 GB 1600MHz DDR3 Memory	NVIDIA Quadro K3000M or K4000M	Software Only Mojo DX
HP 8570w I7-3720QM 2.6GHz, i7-3820QM 2.7 GHz 15" 1920x1080 - 8 GB 1600Mhz DDR3 Memory	NVIDIA Quadro K1000M or K2000M	Software Only Mojo DX
HP 8570w I7-3720QM 2.6GHz, i7-3820QM 2.7 GHz 15" 1920x1080 - 8 GB 1600Mhz DDR3 Memory	NVIDIA Quadro K1000M or K2000M	Software Only Mojo DX
Dell M6700 i7-3740QM 2.7 GHz 17" 1920x1080 - 8 GB 1600Mhz DDR3 Memory	NVIDIA Quadro K3000M or K4000M	Software Only Mojo DX
Dell M4700 i7-3740QM 2.7 GHz, 15" 1920x1080 - 8 GB 1600Mhz DDR3 Memory	NVIDIA Quadro K1000M or K2000M	Software Only Mojo DX
HP 8760w i7-2720Q, i7-2820Q 2.2 or 2.3 GHz	NVIDIA Quadro 3000M Quadro 4000M	Software Only Mojo DX
HP 8560w, i7-2720Q, 2820Q, 2.2 or 2.3 GHz 17" 1920 x1080	NVIDIA Quadro 1000M Quadro 2000M	Software Only
Dell M6600, i7-2720Q, 2820Q, 2.2 or 2.3 GHz 17" 1920 x1080	NVIDIA Quadro 3000M Quadro 4000M	Software Only Mojo DX
Dell M4600, i7-2720Q, 2820Q, 2.2 or 2.3 GHz 15" 1920 x1080	NVIDIA Quadro 1000M Quadro 2000M	Software Only Mojo DX

認証 Macintosh ワークステーション

認証 Macintosh ハードウェア	グラフィックカード	サポート内容
Mac Pro 6 core 3.5 Ghz, 8 core 3.0 Ghz, 12 core 2.7 (Late 2013) 16/32 GB 1866Mhz DDR3 Memory Thunderbolt - no PCI-e slots	AMD FirePro D500	Software Only Mojo DX Nitris DX (no HD capture) Artist DNxIO
Mac Pro “Westmere” Two 2.66GHz 6-Core Intel Xeon (12 cores)	ATI Radeon HD 5770	Software Only Nitris DX Mojo DX Artist DNxIO
iMac Retina 5K 27" 4.0 Ghz i7 Quad core Late 2014 - 8/16/32 GB 1600Mhz DDR3	Radeon M290X, M295X	Software Only Mojo DX Artist DNxIO
iMac 27" 3.2,3.4 GHz i5 or 3.5 Ghz i7 Quad core Late 2013 - Thunderbolt - 8/16 GB 1600Mhz DDR3	GeForce GTX 775	Software Only Mojo DX
iMac 21.5" 2.9 GHz i5 or 3.1 Ghz i7 Quad core Late 2013 - Thunderbolt - 8/16 GB 1600Mhz DDR3	GeForce GT 750	Software Only Mojo DX
iMac 27" 2.9GHz Quad-core Intel i5, 3.2Ghz Quad-core Intel i5, 3.4 GHz Quad Core Intel i7 (Late 2012)	NVIDIA GeForce GTX 660M or NVIDIA GeForce GTX 675MX	Software Only Mojo DX
iMac 21.5" 2.9GHz Quad-core Intel i5, 3.1GHz Quad-core Intel i7 (Late 2012)	NVIDIA GeForce 650M	Software Only Mojo DX
iMac 27" Display Quad Core 3.4 GHz (Mid 2011)	ATI 6970M	Software Only Mojo DX
Mac mini 2.3/2.6GHz quad core Intel i7	Intel HD 4000	Software Only Mojo DX
Mac Mini Server 2.0 GHz i7 Quad core Thunderbolt - 4GB 1333MHz DDR3	Intel 3000	Software Only Mojo DX

認証 Macintosh ノートブック

ラップトップで Media Composer を稼働させる場合、以下の制限があります:

- Macintosh ノートブックでの HD キャプチャーはサポートされていません。
- フルクオリティ 10-bit での再生はサポートされません

認証 Macintosh ハードウェア	グラフィックカード	サポート内容
MacBook Air 13" - 1.7 Ghz and higher i7 Dual-Core (Mid 2013) - Thunderbolt - 8 GB 1600Mhz DDR3L	Intel HD5000	Software Only Mojo DX
MacBook Air 13" - 2.0 GHz I7 Dual-Core Thunderbolt - 8 GB 1600MHz DDR3L	Intel HD4000	Software Only Mojo DX
MacBook Pro 15" 2.3/2.6/2.7 GHz I7 (Late 2013) Quad-Core - Retina & Thunderbolt 8 GB 1600Mhz DDR3L Memory	HD5000 GeForce GT 750M	Software Only Mojo DX Artist DNxIO
MacBook Pro 15" 2.3/2.6/2.7 GHz I7 (Mid/Late 2012) Quad-Core - Retina & Thunderbolt 8 GB 1600Mhz DDR3L Memory	HD4000 GeForce GT 650M	Software Only Mojo DX Artist DNxIO
MacBook Pro 17" 2.2/2.3/ GHz Quad Core i7	6750M Intel 3000	Software Only Mojo DX
MacBook Pro 15" 2.0/2.2/2.3GHz Quad Core i7	6490M 6750M Intel 3000	Software Only Mojo DX

機能別稼働要件

機能の一部には、CPUに高い負荷をかけるものがあります。その結果、古いシステムでは性能が発揮できない場合があります。以下の表は、機能ごとに必要なハードウェア要件です。システムの認証状況については「[認証ワークステーションおよびラップトップ](#)」をご参照ください。

機能	要件	推奨システム
高解像度、高フレームレートの編集 (UHD/4K 59.94p)	最小 16GB 32GB 推奨	HP Z820, HP Z840, Dell 7810, Dell 7910, Lenovo P900, Lenovo P700 <ul style="list-style-type: none"> • Dual 8 core (32 cores with Hyperthreading), • Dual 10 core (40 cores with Hyperthreading), • Dual 12 core (48 core with Hyperthreading) • NVIDIA 5200 PCIe Gen3 Gfx card (推奨) • NVIDIA 4200 Mac Pro <ul style="list-style-type: none"> • 12 core (24 with Hyperthreading) 3 GHz • Dual AMD FirePro 500/700 Graphics card
高解像度 (2K 以上) メディアの編集	16GB RAM 以上	Storage: 10Gb Ethernet ISIS 認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、12 Core with Hyperthreading
DMF、バックグラウンドトランスコード、バックグラウンドレンダリング Media Composer Cloud	8GB RAM 以上 16GB RAM 以上推奨 16GB RAM 以上 システムモデルにより、24GB 以上推奨	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、12 Core with Hyperthreading i7 Quad Core 以上、Hyperthreading
J2K キャプチャー		認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、12 Core with Hyperthreading
ストリーム数の多いシーケンスでの HD Long GOP 9 面マルチカメラ	16GB RAM 以上	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、12 Core with Hyperthreading Storage : 10Gb Ethernet ISIS
ステレオ 3D	ステレオ 3D 編集には、パフォーマンスの高いマシンをお使いください。ステレオ 3D では 12GB RAM 以上を推奨します。	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、12 Core with Hyperthreading
XDCAM HD50 キャプチャー	Nitris DX、Mojo DX からのベースバンドキャプチャー	認証システム
HD RGB 444 Apple ProRes 4444 DNxHD 444 AMA (RED)	高性能マシンと Nitris DX、高速ストレージ AMA は CPU に高い負荷をかけます。より高いパフォーマンスが	Dual 6 Core 以上の認証 PC Mac Pro 6 Core 以上の Mac、12 Core Hyperthreading 認証 Xeon システム

機能	要件	推奨システム
AMA (QuickTime)	必要なときは、高性能のマシンをお使いください。 AMA は CPU に高い負荷をかけます。性能が低いマシンだとパフォーマンスが発揮できない場合があります。特に H.264 ではリアルタイムパフォーマンスが落ちる可能性があります。	圧縮率が高いメディアを大量に使う場合は高性能のマシン (Dual 6 Core または Dual 8 Core) をお使いください。
AVC-Intra キャプチャー	ソフトウェアコーデックでの AVC-Intra キャプチャーはサポートされています。	32 Core 以上の Windows システム 注意：問題が起きる場合は AVC-I チップを装備した Nitris DX を使うか、別のコーデック (DNxHD 等) でキャプチャーした後 AVC-I にトランスコードしてください。
AVC-Intra	AVC-I は高画質低ビットレートの HD コーデックであり、CPU に高い負荷をかけます	4 面マルチカム再生 Dual Quad Core、Dual 6 Core、Dual 8 Core 4 ストリーム再生 Dual Quad Core、Dual 6 Core、Dual 8 Core AMA ワークフロー Dual Quad Core、Dual 6 Core、Dual 8 Core

システムバージョン互換表

Media Composer で認証されている NVIDIA® ドライバー、QuickTime®、Windows Media™、共有ストレージ、Sony® XDCAM™、Panasonic® P2、Avid Artist シリーズの各バージョンです。

製品名	バージョン	コメント
QuickTime	v7.7.8 (Windows) v10.x (v7.x Legacy) (Macintosh)	QuickTime v10.x には QuickTime Pro オプションは含まれていません。
Windows Media	Windows Media Player 12 (Windows 7)	Windows Media Player がない場合は www.microsoft.com よりダウンロードしてください。 Windows Media エクスポートの互換性は Microsoft Windows Media のアップデートによります。
Avid Interplay	互換性については Knowledge Base をご参照ください。	重要 ：編集システムにインストールする Interplay コンポーネントは、編集アプリケーションがリリースされた時期のバージョンをお使いください。これには、Media Indexer、Interplay Access、Interplay Framework、Interplay Transfer Client、ProEncode Client が含まれます。 Interplay Server Component のバージョンは以前のもまでも構いません。詳細は Knowledge Base の“Avid Editing Application Compatibility with Interplay Releases”をご参照ください

NVIDIA ドライバー	v347.52	い。 詳細は p.26 「 NVIDIA カードのセットアップ 」をご参照ください。 ステレオ 3D 用のドライバー設定方法については、 Stereoscopic 3D Workflow Guide の NVIDIA Setup Info をご参照ください。
AMD ドライバー	14.301.1019.1001	詳細は こちら をご参照ください。
共有ストレージ	Avid ISIS	詳細は p.27 「共有ストレージサポート」をご参照ください。
Sony XDCAM	v2.13 (XDCAM Transfer for Macintosh) Windows FAM v2.3.2、 VFAM v5.0.2	PDW-U1 の VFAM ファームウェアバージョンは 2.600 です。PDW-U2 では 2.810 です。 ドライバーは Sony ウェブサイトからダウンロードしてください。
Panasonic P2	v3.1.7 (Macintosh) v2.24 (Windows)	現時点では Macintosh では P2 への書き戻しはサポートされていません。
Avid Artist シリーズ (Euphonnix)	EuControl ソフトウェア v3.1.3 以降	Artist シリーズ User's Guide をご参照ください。

同一マシンでの Pro Tools の共存について

Pro Tools と Media Composer を同じマシンにインストールするときは：

- Pro Tools を先にインストールしてから Media Composer をインストールしてください。
- Media Composer や Pro Tools の新しいバージョンをインストールするときは、必ず古いバージョンをアンインストールしてからインストールしてください。
- 2つのアプリケーションを同時に起動することはできません。
- Pro Tools をアンインストールするときは、アプリケーションのみをアンインストールするようにし、オーディオドライバーはアンインストールしないようにしてください。オーディオドライバーをアンインストールしてしまうと、Media Composer がデバイスを認識できなくなります。Macintosh の Pro Tools 10 システムでは、このアンインストールは「Safe Uninstall」と呼ばれています。Macintosh の Pro Tools 11 ではアンインストールは必要ありません。Windows の Pro Tools 10 および 11 では、最初のアンインストールオプション（「Pro Tools Only」）を選択してください。このオプションはデフォルトでは選ばれていません。
- Mojo SDI は Media Composer および Pro Tools 11 ではサポートされませんが、Pro Tools 10 で使用するために接続することはできます。
- Mojo DX または Nitris DX が接続されている場合、Media Composer は Pro Tools 用のオーディオデバイスを使用しません。Media Composer Software Only であれば使用できます。
- 何か問題が起きた時は両方のアプリケーションをアンインストールし、Pro Tools→Media Composer の順に再インストールしてください。
- Media Composer v5.0 以降と Pro Tools v8.0.3 以降では、初代の Mbox はサポートしません。初代の Mbox を使用したいときは、Media Composer v4.x または Pro Tools v8.0.1 をお使いください。
- Media Composer と Pro Tools Avid Video Engine を同じシステムにインストールしたいときは、以下の組み合わせに従ってください：
 - Media Composer v5.5/NewsCutter v9.5 以降と Pro Tools v9.0 以降
 - Media Composer v5.0.x/NewsCutter v9.0.x と Pro Tools v8.5 以前

共存時のコンフィギュレーションとオーディオデバイスサポート

Avid Pro Tools Applications

Pro Tools 製品	MC/NC Software Only	MC/NC with Mojo DX	MC/NC/ with Nitris DX
Pro Tools Software Only	共存可	共存可	共存可
Pro Tools HD Native	共存可/オーディ オデバイス	共存可	共存可
Pro Tools HD	共存可/オーディ オデバイス	共存可	共存可
Pro Tools HD with Chassis	未テスト	未テスト	未テスト

Avid Mbox Family Audio Devices (3rd Generation)

オーディオ デバイス (インター フェース)	MC/NC Software Only	MC/NC with Mojo DX	MC/NC/ with Nitris DX
Mbox (USB)	共存可/オーディ オデバイス	共存可	共存可
Mbox Pro	共存可/オーディ オデバイス	共存可	共存可
Mbox Mini (USB)	共存可/オーディ オデバイス	共存可	共存可

Avid Mbox 2 Family Audio Devices

オーディオ デバイス (インター フェース)	MC/NC Software Only	MC/NC with Mojo DX	MC/NC/ with Nitris DX
Mbox 2 (USB)	共存可/オーディ オデバイス	共存可	共存可
Mbox 2 Pro (1394)	共存可	共存可	共存可
Mbox 2 mini (USB)	共存可/オーディ オデバイス	共存可	共存可
Mbox 2 Micro(USB)	共存可	共存可	共存可

Other Avid Audio Devices

オーディオ デバイス (インター フェース)	MC/NC Software Only	MC/NC with Mojo DX	MC/NC/ with Nitris DX
Digi 002 (1394)	共存可/オーディ オデバイス (Windows)	共存可	共存可
Digi 003 (1394)	共存可	共存可	共存可
Eleven Rack (USB)	未サポート	未サポート	未サポート
Fast Track Pro (USB)	オーディオデバ イス	未サポート	未サポート

外部コントローラー

Avid 編集システムは、以下の外部フェーダー、ミキサー、その他のコントロールサーフェースをサポートしています:

- Digi 002 (Windows のみ)
- Command|8
- Avid Artist Control
- Avid Artist Mix
- Avid Artist Transport
- Avid Artist Color

外部コントローラーやミキサーはオプションです。オートメーションゲインやパンを記録するために必須なものではありません。

以下は各コントローラーの機能比較です。

機能	Digi 002 (MC Only)	Command 8	Artist Control	Artist Mix	Artist Transport	Artist Color
トランスポートコントロールとその他の機能	Yes	Yes	Yes	Yes (トランスポートのみ ソフトキーなし)	Yes	
オーディオ再生、インプット、アウトプット	Yes	No	No	No	No	
オートメーションゲインの記録	Yes	Yes	Yes	Yes	No	
オートメーションパンの記録	Yes	Yes	Yes	Yes	No	
フライイングフェーダー	Yes(8)	Yes(8)	Yes(4)	Yes(8)	No	
タッチセンシティブフェーダー	Yes	Yes	Yes	Yes	No	

機能	Digi 002 (MC Only)	Command8	Artist Control	Artist Mix	Artist Transport	Artist Color
ソロ/ミュー ト	Yes	Yes	Yes	Yes	No	
オーディオ ミキシング	No ^a	No	No	No	No	
ラッチ (ス ナップ) モ ード	Yes	Yes	Yes	Yes	No	
フェーダー ステップ数	1024	1024	1024	1024	—	

- a. Digi 002 はスタンドアロンのオーディオ・ミキサーとして使用できますが、オートメーションゲインやパンの記録等のコントロールサーフェースとしての使用中にミキサーとして使用することはできません。

これらのコントローラーの使用法や詳細については、Help の “Recording Automation Gain or Automation Pan Information” をご参照ください。

NVIDIA カードのセットアップ

NVIDIA カードをセットアップする前に、正しいドライバーバージョンをインストールしていることを確認してください。必要であれば正しいドライバーをインストールしてください。サポートしているドライバーバージョンについては、p.21 「[システムバージョン互換表](#)」をご参照ください。

ドライバーは Avid アプリケーションの Avid\Utilities\nVidia フォルダに保存されています。

NVIDIA ドライバーバージョンを確認するには:

1. デスクトップを右クリックし、NVIDIA コントロールパネルを選択します。Windows コントロールパネルから NVIDIA コントロールパネルを開くこともできます。
2. 左下隅の「システム情報」をクリックします。
「グラフィックカード情報」にバージョンナンバーが表示されます。

NVIDIA デイスプレイドライバーをインストールするには:

1. Program Files\Avid \Utilities \nVidia を開きます。
2. ドライバーインストーラーをダブルクリックします。
3. 画面の指示にしたがってインストールした後、システムを再起動します、

マルチディスプレイをセットアップするには:

1. デスクトップを右クリックし、NVIDIA コントロールパネルを開きます。
2. 左側のペインから「複数のディスプレイの設定」をクリックします。
3. リストから必要なディスプレイを選択します。

Avid 環境用にドライバーをセットアップするには

1. デスクトップを右クリックし、NVIDIA コントロールパネルを開きます。
2. 「3D 設定の管理」をクリックします。

3. 「グローバル設定」タブをクリックします。
4. 「グローバルプリセット」プルダウンメニューから「ベースプロファイル」を選択します。
5. 「設定」ペインをスクロールし、「電源管理モード」から「パフォーマンス最大化を優先」を選択します。
6. 「適用」をクリックします。

NVIDIA ソフトウェアをインストールした後は、インストーラーの指示がない場合でも必ずシステムを再起動してください。

Windows のドライバーロールバック機能（「ドライバーを元に戻す」機能）は NVIDIA ドライバーには使用しないでください。ドライバーのバージョンは、NVIDIA ドライバーインストーラーがインストールしたその他のコンポーネントと一緒になければなりません。

共有ストレージサポート

アプリケーションは、以下の共有ストレージ環境でテストされています。

編集アプリケーションの OS	ISIS クライアント	ISIS 2500- ISIS 2000 ISIS 5500- ISIS 5000 ISIS 7500- ISIS 7000	サーバー サーバー サーバー	ISIS 1000 サーバー
Windows 8	v4.5, v4.6.1, v4.7- v4.7.4, v4.7.5, v5.0 ^a	v4.2.2 Kit, v4.5, v4.6.1, v4.7 - v4.7.4, v4.7.5		v5.0
Windows 7 64-bit	v4.2, v4.5, v4.6.1, v4.7 - v4.7.4, v4.7.5, v5.0	v4.2.2 Kit, v4.5, v4.6.1, v4.7 - v4.7.4, v4.7.5		v5.0
Macintosh v10.9	vv4.6.1, v4.7 - v4.7.4, v4.7.5, v5.0	v4.2.2 Kit, v4.5, v4.6.1, v4.7 - v4.7.4, v4.7.5		v5.0
Macintosh v10.8.x	v4.2, v4.5, 4.6.1, v4.7 - v4.7.4, v4.7.5, v5.0	v4.2.2 Kit, v4.5, v4.6.1, v4.7 - v4.7.4, v4.7.5		v5.0
Macintosh v 10.10	v4.7.4, v4.7.5, v5.0	v4.7.4, v4.7.5		v5.0

a. ISIS Client v5.0 は ISIS | 1000 でのみ使用できます。

既知の問題

以下は、現行バージョンでの既知の問題です。

AMA

- **Bug Number:** MCDEV-2 Blackmagic Design Desktop Video ソフトウェアがインストールされていないと、HD 以上の解像度の Blackmagic ファイルが QuickTime プラグインを使ってリンクできない。Blackmagic Design Desktop Video は www.blackmagic.com よりダウンロードください。

- **Bug Number:** AMA プラグインでは多くのファイルタイプをサポートしていますが、最良の結果を得るには、Autodetect ではなく、プラグインタイプを指定してからリンクするようにしてください。ボリュームリンクさせる場合は、通常は Autodetect が最適なプラグインを選択します。これがうまくいかない場合は、プラグインを選択してからもう一度リンクを実行してください。

- **Bug Number:** UDevC00182286 MXF メディアを AMA リンクするときは Autodetect を使用せず、適したプラグインを選択してからリンクするようにしてください。

- **Bug Number:** UDevC00179996 AMA リンクしたクリップをモニターに読み込み、Dynamic Relink を「Any Native Media」に設定すると Media Offline になる。これは仕様です。リンクすべき MXF または OMF ファイルが存在しない場合、AMA を Preferred media format に指定すると AMA メディアとリンクします。

- **Bug Number:** UDevC00178140、UDevC00180089 Blackmagic Cinema Camera DNxHD ムービーを AMA リンクすると、マスタークリップではなく Matte Key としてリンクされる。これを避けるには、Import 設定を開き、アルファチャンネルを「無効」に設定してください。

- **Bug Number:** UDevC00180039 Media Indexer の制限：.spaaf ファイル用の ISIS ワークスペースが正しくマウントされていないと、Interplay に AMA ファイルをチェックインしようとしたときに .spaaf ファイルが正しく作られない。最初に AMA ファイルを Interplay にチェックインするときは、.spaaf ファイル用のフォルダーをワークスペースの最上位階層に作成し、Media Indexer にこのフォルダーをインデックスするように設定しなければなりません。spaaf ファイルには専用のワークスペースを作成することをお勧めします。その後、ISIS の spaaf ワークスペースは正しくマウントされ、編集マシン側からアクセスできなければなりません。Mac OS X ではワークスペース名と同じ名前でもマウントされる必要があります。この条件が合わない場合、AMA ファイルのチェックインは正しく動作しません。例えば、「SpaafFiles」という名前のワークスペースをマウントするときは：
 - 正) : /Volumes/SpaafFiles
 - 誤) : /Volumes.SpaafFiles1
 このような名前間違いは、ワークスペース名をコピーした時などによく起こります。ISIS では、ワークスペース名をコピーしたときは、その名前の後に数字を付加します。また、2 台以上の ISIS がある場合にも起こる場合があります。ワークスペース名をコピーすることは避けるようにしてください。

- **Bug Number:** UDevC00178051 ARRI クリップを AMA リンクしているときは、オーディオ波形を表示させないようにしてください。

- **Bug Number:** UDevC00178650 AMA リンクされた XDCAM ファイルがメディアツールに表示されない。AMA ボリュームリンクされた XDCAM ファイルは表示される。

アプリケーション・マネージャー

- **Bug Number:** AMPT-1727 フローティング・ライセンス経由でライセンスをアクティベートさせると、APPS と Feeds タブがブランクになる。

- **Bug Number:** AMPT-1808 保守契約の期限切れ 7 日前を通知する機能が動作しない。

- **Bug Number:** AMPT-1030 アプリケーションをディアクティベートしてからアップグレードすると、アプリケーション・マネージャーが **System ID** を自動的に認識しない。System ID を見つける方法はインストールガイドをご参照ください。
- **Bug Number:** AMPT-1731 New Blue Titler 2 のトライアル期限切れが、アプリケーション・マネージャーに表示されない。
- **Bug Number:** AMPT-1719 サブスクリプションが有効である場合でも、アプリケーション・マネージャーから New Blue Titler 1 のアップデートができない。

Avid Artist Color

- **Bug Number:** UDevC00157064 以下のソフトキーが点灯しない：
 - HSL Shift Layer : すべてのソフトキー
 - HSL Bank 2 Shift Layer : すべてのソフトキー
 - Curves : F8、F9
 - Curves Shift : F1、F3、F6、F9
 - Secondary : F2、F7、F8、F9
 - Secondary Shift : すべてのソフトキー

上記のソフトキーは、点灯はしませんが、正しく機能します。
- **Bug Number:** UDevC00163957 アプリケーションを起動した後、最初に Artist Color を使用するとき、Hue Offset カラーホイールが表示されない。何かのパラメーターを変更すると表示される。
- **Bug Number:** UDevC00156948 HSL Subtab の F2 ソフトキーが、素材にカラーコレクションを適用するまで正しく動作しない。適用する前に F2 を押すと、ビープ音が鳴り、Subtab は変更されない。
- **Bug Number:** UDevC00157932 トラックボールでのシャトルのコントロールが正しく動作しない。例えば Shift キーを押して右端のトラックボールでシャトルし、続いて真ん中または右のトラックボールを動かすと、右モニターがシャトルされてしまう。
- **Bug Number:** UDevC00164772 最初にカラーコレクションを開いた時、パラメーター値が間違っって表示される。これは最初だけで、何かのパラメーターを変更した後は正しく表示される。
- **Bug Number:** UDevC00164954 (Macintosh Only) Controller 設定ウインドウに EuControl が表示されない。EUCON デバイスを設定するには、ドックの中の EuControl アプリケーションを開き、Window > EuControl Setting を選んでください。

Avid Artist DNxIO

- **Bug Number: BMD-67** 再生停止時の映像がぶれる。Artist DNxIO コントロールパネルを開き、Video Output から Remove Field Jitter On Pause を On にしてください。
- **Bug Number: MCDEV-3702** Open IO カードの一部に、RGB フォーマットをサポートしていなかったり、RGB 10-bit で映像がぶれるものがあります。YUV に切り替えるか、一時的にハードウェアを無効にしてください。
- **Bug Number: BMD-6** RGB プロジェクトでダウンコンバートすると、出力信号が YUV になる。
- **Bug Number: BMD-50** ビデオインプットが接続されていないと、オーディオだけの収録ができない。
回避法：Video Out を In にループ接続することで、オーディオだけの収録ができます。

バックグラウンドレンダリング

- **Bug Number: UDevC00186139** アルファ付きの QuickTime を AMA リンクしたクリップのバックグラウンドレンダリングはサポートしていません。

バックグラウンドトランスコード

- **Bug Number: UDevC00178938** バックグラウンドキューウインドウが断続的に点滅して止まる。タスクバー (Windows) またはメニューバー (Mac) から「バックグラウンドキューを開く」を選択して、ブラウザー上で表示してください。
- **Bug Number: UDevC00180218** コンソールで「alldrives」コマンドを実行しネットワークドライブをマウントすると、ネットワークドライブに対してのバックグラウンドトランスコードが失敗する。フォアグラウンドでのトランスコードは問題ありません。

キャプチャー

- **Bug Number: MCDEV-3641** (Mac) Apple ProRes UHD 50/59.94 でキャプチャーすると Video Overrun エラーが出る。
- **Bug Number: UDevC00181736** Windows 8 でビデオをキャプチャー中に、表示される絵がぶれる。実際の映像は正しく収録されています。

互換性

- **Bug Number: 重要** Media Composer v8.5 でメディアを Z 軸方向に回転させ、そのビンを以前のバージョンの Media Composer で開くと、回転のパラメーターは失われ、v8.5 で開き直しても再現できなくなります。
- **Bug Number: MCDEV-975** Mojo は RGB プロジェクトをサポートしません。「Current hardware is not compatible with this project's settings and is being switched to inactive (現在のハードウェアはこのプロジェクト設定をサポートしません。ハードウェアは無効になりま

す) 」というメッセージが表示されます。

- **Bug Number:** MCDEV-2425 Media Composer v8.3 で QuickTime プラグインを使ってファイルをリンクし、Media Composer v7.0.4.1 でそのピンを開くと、アプリケーションがクラッシュする。Media Composer v8.2 では問題ありません。V7.0.4 の将来リリースで、この問題を修正する予定です。
- **Bug Number:** ソフトウェアビューワーとフルスクリーン再生は 8-bit のみのサポートです。
- **Bug Number:** MCDEV-1093 HD 以上の解像度で HDMI モニターを使っている時、アプリケーションからデスクトップに切り替えて、またアプリケーションに戻ってくると、クライアントモニターに映像が表示されるまでに遅延が発生する。
- **Bug Number:** MCDEV-2365 Sapphire プラグインのトライアルバージョンを使うと、アプリケーションがクラッシュする。正式版では問題ありません。
- **Bug Number:** MCDEV-348 (Mac) Mac OS のある特定のバージョンで、タイトルツールを開き、Help を選択して検索フィールドに何らかのキーワードを入力し、Show All Help Topics を選択すると、タイトルツールがクラッシュする。タイトルツールで Help を開くには、Help を選択してからコンテンツを選択してください。Media Composer の Help から Creating Titles のヘルプが開けます。
- **Bug Number:** MCDEV-206 (Mac) Matrox のドライバーがインストールされているとき、カラーピッカーを使うとビーチボールアイコンが出る。この現象が出たときは、コンソールから「useCrossPlatformColorPicker 1」コマンドを入力してください。
- **Bug Number:** MCDEV-4555 Log-C を含んだ ARRI AMIRA や V-LUT を含んだ Panasonic P2 のような、LUT 情報が重畳されたファイルを、「Color Transformation」をしない状態でトランスコードすると、カラーメタデータは新しいクリップに適用されるが、LUT 情報が重畳されない。結果として、LUT を無視した間違っただけの色がクリップが出来上がる。
回避法: 「Color Transformation」を適用した形でトランスコードしてください。
- **Bug Number:** UDevC00166431 アプリケーションを起動すると AMPI Subsystem エラーが出る。以下の Knowledge Base をご参照ください。
<http://avid.custkb.com/avid/app/selfservice/search.jsp?DocId=377091>
- **Bug Number:** UDevC00185899 (Mac) Google Chrome で Help が開けない。Safari や Mozilla をお使いください。
- **Bug Number:** UDevC00151588 MediaNetwork 共有ストレージから AMA クリップを再生するときは、MediaNetwork クライアントがインストールされている必要があります。
- **Bug Number:** Standalone Transfer Manager は、AirSpeed Classic および Open I/O デバイスを使用しない環境においてサポートされています。
- **Bug Number:** UDevC00173830 Nitris DX をシステムに接続または切り離すと、システムが再起動する。

Dynamic Media Folder (DMF)

- **Bug Number:** UDevC00180779 DMF ドロップダウンメニューから QuickTime プラグインを選び、設定したウォッチフォルダーに QuickTime ファイルを入れると、正常にリンクできなかった旨のメッセージが表示され、DMF 処理が中止される。
回避法：QuickTime ファイル/フォルダーをリンクしたいときは、Autodetect を使用してください。
- **Bug Number:** DMF ウォッチフォルダーとしてリムーバブルドライブやリーダーを指定しているときは、AMA 設定（リンク設定）の「ボリュームに自動的にリンク」オプションを Off にしてください。
- **Bug Number:** 以下のメディアタイプは、現在のところ DMF ではサポートされていません。
 - 非圧縮 QuickTime 8-bit および 10-bit
 - アルファチャンネルを含んだ QuickTime
 - Sony XDCAM-EX

Dynamic Relink

- **Bug Number:** MCCET-522 タイムコードがオーバーラップしていると、ダイナミックリリンクが間違ったメディアとリンクする。
回避法：Avid ワークフローのメディア管理において、同じフィジカルソース ID（Tape ID 等）に紐付けられたすべてのメディアでは、タイムコードが重複してはいけません。同じソース ID でタイムコードが重複している場合は、Media Composer で別の Tape ID を付加し、トランスコードまたはコンソリデートしてください。

エフェクト

- **Bug Number:** プロジェクトのフレームサイズとは異なる Matte はインポートできません。
- **Bug Number:** Matte Key でソース設定を変更することはできません。
- **Bug Number:** 最新の Media Composer では、AVX 1 エフェクトはサポートされず、エフェクトとして認識されません。各プラグインベンダーにお問い合わせの上、お持ちのエフェクトの AVX 2 64-bit バージョンをご使用ください。以下の Avid エフェクトは自動的に AVX2 にアップデートされます。
 - Avid Pan & Zoom
 - Region Stabilize
 - RGB Keyer

AVX 1 バージョンの上記エフェクトを使用して作成されたシーケンスを開くときは、自動的に対応する AVX 2 エフェクトに置き換えられます。このようにして一度変換されて開いたシーケンスのエフェクトは、AVX 1 を使用しているバージョンで再び開くことはできません。
- **Bug Number:** 最新の Media Composer では、AVX 1 エフェクトはサポートされず、エフェクトとして認識されません。各プラグインベンダーにお問い合わせの上、お持ちのエフ

エクトの AVX 2 64-bit バージョンをご使用ください。以下の Avid エフェクトは自動的に AVX2 にアップデートされます。

- **タイムラインでの Pan の値の変更:** トラックコントロールパネルのクリップゲイン/パンをクリックすることで、タイムライン上に Pan の値を表示することができます。しかし、Pan のコントロールポイントを操作するとき（キーフレームの追加、変更等）は、すべてのオーディオトラックが Pan を表示していることを確認しなければなりません。このようなときは、任意のトラックのクリップゲイン/パンを Alt+クリックしてください。すべてのトラックで Pan を表示します。

高解像度

- **Bug Number:** HD 以上の解像度のプロジェクトで、フォーマットタブでプロキシタイムラインを選択しているとき、Media Creation で選択できるのは DNxHR LB のみになりません。
- **Bug Number:** プロジェクトが RGB のときは、プロキシタイムラインは使用できません。ただし、プロキシ解像度のメディアにトランスコードすることはできます。RGB カラースペースにおいて選択できるのは DNxHR 444 のみです。
- **Bug Number:** HD プロジェクトで、オリジナルメディアのサイズを維持する（例えば 2K サイズの DNxHR ファイルを作る）ために DNxHR にトランスコードしたいときは、マスターサイズを一時的に切り替えてください。DNxHR が選択できるようになります。
- **Bug Number:** HD 以上のプロジェクトでは「ソース設定を使用」してエクスポートすることはできません。
- **Bug Number:** Pro Tools では HD 以上のシーケンスメディアをサポートしていません。ビデオメディアを送るときは、Pro Tools に送る前に HD にミックスダウンしてください。
- **Bug Number:** QuickTime オプションで DNxHR を使うことはできません。

Interplay

- **Bug Number:** プルダウンが必要なメディアの Dynamic Relink はサポートされていません。Dynamic Relink はフレームレートが同じメディア間でのみ有効です。
- **Bug Number:** UDevC00164931 （Interplay and Windows 7）最初のインストール時に Media Indexer を設定できない。最初のインストールの後、アプリケーションが Media Indexer を見失う。Avid Service Framework が起動に失敗したときに起こる。
回避法: Workgroup Properties を開き、すべてのサービスが正常に起動していることを確認してください。必要があれば、サービスを再起動し、アプリケーションを起動してください。システム再起動以降はサービスは正しく起動するようになります。

BWAV ファイルの XML メタデータ

- **Bug Number:** マルチトラック指定情報は iXML から読み込むことはできません。

- **Bug Number:** ファイルがリンクされているときは、iXML のマーカーはインポートできません。
- **Bug Number:** オーディオのインポートコードに使用される、ファイル名によるチャンネルグループの情報表示は使用できません。これらのファイルを使用するときには、インポート後に AutoSync を使ってチャンネルグループを再構成してください。マルチチャンネルトラックを再構成するには、リンク前に AMA 設定のリンクオプションでマルチチャンネルに設定するか、リンク後にソース設定を使ってマルチチャンネルを設定しなおしてください。

アウトプット

- **Bug Number:** MCDEV-4675 EDL は 64 トラックオーディオをサポートしていません。
- (PsF ではなく) P (Progressive) モード、またはステレオ 3D モードでは、Video Output ツールでダウンクロスコンバートを設定することはできません。
回避法: ステレオモード、または P モードのときはダウンコンバートまたはクロスコンバートはできません。プロジェクトフォーマットと異なる出力を行いたい時は、フォーマットタブでプロジェクト設定を変更してください。

パフォーマンス

- **Bug Number:** UDevC00179008 XDCAM EX デバイスが接続されていると、オーディオ波形キャッシュの処理パフォーマンスが遅くなる。

再生

- **Bug Number:** MCDEV-3005 Apple ProRes 使用時は、解像度が 16 の倍数でなければならない。メディアまたはプロジェクトの解像度がこの要件に合わないときは、この要件に合わせる別の処理が必要になる。結果として再生や画像処理のパフォーマンスが遅くなる。例えば 2K DCI Flat (1998 x 1080) や 4K DCI Flat (3996 x 2160) のプロジェクトで起こる。
- **Bug Number:** MCDEV-2046 フルクオリティー (G/G) 10-bit モードで、DNxHR HQX をハードウェアダウンコンバートしながら再生するとコマ落ちする。
回避法: DNxHR HQX はフルクオリティー (G/G) 8-bit で再生してください。
- **Bug Number:** MCDEV-1976 4K 高フレームレートでマルチカメラを再生するとコマ落ちする。将来バージョンでパフォーマンスを改善する予定です。
- **Bug Number:** UDevC00153838 12 時間を超えるシーケンスを作ると「Exception: The sequence or one of its source elements is too long to be played (シーケンスまたは一つ以上のソースが長すぎます)」というエラーメッセージが表示される。
- **Bug Number:** MCDEV-2210, MCDEV-2299, MCDEV-2298 HD 以上のプロジェクトで、AMA リンクされた素材をフルクオリティーモード (G/G) で再生すると、スムーズに再生できない。
回避法: ドラフトモード (Y/G) またはベストパフォーマンスモード (Y/Y) で再生してください。

Synced Project

- **Bug Number:** UDevC00179779 Interplay Assist でショットリストを作成すると、それを Synced Project フォルダに保存することができるが、編集システムから Synced Project をアップデートしても、ショットリストが保存されたビンがアップデートされない。これは仕様です。Synced Project は編集システムで作成され編集されたプロジェクトを同期させるものです。
回避法: ショットリストを編集システムで作成して保存してください。

- **Bug Number:** UDevC0017968 新しい Synced Project を作って、編集システムで開く前にそれを削除し、Interplay で新しいプロジェクトを作成してから開くと、プロジェクトの中身が空で、ビンもない。Synced Project を作った時点で、Interplay データベースに必要な Synced Project フォルダは作成されますが、そのプロジェクトの中身は作らないことが原因です。
回避法: 中身のないプロジェクトを開いたら、新しいビンを作ることができます。新しいビンは Interplay に保存され、Synced Project 用のフォルダとして Interplay に登録されます。

- **Bug Number:** UDevC00179847 Synced Project で作業中に別のプロジェクトのビンを開くと、そのビンは Interplay には登録されず、また、Synced Project を更新しても、別のプロジェクトから開かれたビンは更新されない。もともと Synced Project に属していたビンだけが Interplay に保存される。
回避法: Interplay の Synced Project に、別のプロジェクトのビンを保存したいときあ、Synced Project で新しいビンを作成して、そこのメディアを追加してください。一度正しく登録された後は、正しく更新されます。

- **Bug Number:** UDevC00180164 Synced Project のシーケンスで、ソース/レコードモニター内を右クリックして「Interplay から更新...」を選んでも、更新されない。
回避法: Synced Project でシーケンスを更新するときは、シーケンスが保存されているビンを選んでからファイル>保存を選ぶか、ビンを選んでからビン>Interplay からビンを更新を選んでください。Interplay へのシーケンスの保存についての詳細は、Help の「Updating a Synced Project」をご参照ください。

- **Bug Number:** UDevC00180195 2人以上のエディターが同じ Interplay Synced Project で作業していて、どちらか一方がビンとフォルダを削除すると、もう一方のエディターのシステムの動作が不安定になる。一方がビンを含むフォルダをゴミ箱に移動させ、プロジェクトを保存したときに起こります。この動作により、Interplay はプロジェクトを更新しようとしませんが、もう一方のエディターが該当するビンを開いて作業している場合、Interplay フォルダにはもはや存在しないビンがローカルで開いていることとなります。ここでそのエディターがビンを保存しようすると、Interplay が、そのフォルダはもう存在しない旨のエラーメッセージを出します。このエラーメッセージは数回表示されます。このメッセージを無視してビンを閉じようすると、Assertion Error が表示され、編集システムが応答しなくなります。
回避法: 別のユーザーが作業をしている可能性がある場合は、Synced Project からフォルダを削除しないことをお勧めします。

QuickTime

- **Bug Number:** UDevC00159820 QuickTime 参照形式のムービーは、QuickTime Player X ではサポートされていません。Mac の QuickTime Player 7 ではサポートされています。Windows の QuickTime v7.6.9 でもサポートされていません。

Stereoscopic 3D

- AMA プラグイン、AVX2 エフェクト、3D メディアやシーケンスを扱うアプリケーションを開発するためのディベロッパーキットが公開されています。詳細はウェブサイトをご参照ください。
- 3rd パーティ製 Open I/O ビデオデバイスでは、720p ステレオ 3D プロジェクトはサポートされていません。
- **Bug Number:** UDevC00164741 Over/Under のステレオプロジェクトでロールタイトルを使うとスケールとクロップが間違ふ。
- Stereo3D プロジェクトは Interplay ではサポートされていません。
- NVIDIA 3D Vision
 - 現在のところ、NVIDIA を 3D Vision Home Bundle (3D グラス、エミッター・ハブ、ディスプレイ・モニターのセット) のみをサポートしています。3D Vision Pro はサポートしていません。
 - NVIDIA 3D Vision におけるフルスクリーン再生は、Windows のみでサポートされています。
 - NVIDIA ドライバーの問題により、最初にフルスクリーン再生するときにアプリケーションウィンドウのサイズがシングルモニターに変更されます。必要に応じてサイズを変更してください。メニューのツールセットをクリックすることで、ウィンドウサイズをリセットすることができます。
- **Bug Number:** UDevC00161499 Full Stereoscopic モードではアンシラリーデータの出力はサポートされていません。

タイムライン

- **Bug Number:** MCDEV-2421 クラシック・マーカーがついたクリップをタイムラインに乗せて Undo と Redo を行うと、システムがクラッシュする。
- **Bug Number:** UDevC00164751 タイムラインでシーケンスを火焼、オーディオ波形表示を On にしてタイムラインをドラッグしても、波形描画が止まらない。
回避法: Cmd+. を押すと、波形描画を止めることができます。

タイトル

- **Bug Number:** NewBlue で作成されたタイトルは、現在のところリアルタイム再生できません。
- **Bug Number:** NewBlue (またはその他のエフェクト) を In/Out 間にドラッグ&ドロップしても、In/Out マークを無視する。編集点を追加しなければならない。

- **Bug Number:** UDevC00176469 (Macintosh) アイスランド文字は Title Tool ではサポートされていません。NewBlue Titler Pro ではサポートされています。

XDCAM

- **Bug Number:** UDevC00177208 XDCAM マルチカメラ素材が、J キーで逆再生すると、ソース/レコードモニター上での動きがなめらかでない。
- **Bug Number:** 2秒以下の XDCAM 素材またはシーケンスはエクスポートできません。

インターフェース

- **Bug Number:** UDevC00162819 ソース/レコードモニターに、タイムコードをコピー&ペーストできない。モニター上でタイムコードを入力するには、モニターを選んでからタイムコードを入力してください。
- **Bug Number:** UDevC00164678 隣接するキーフレームを越えてオーディオキーフレームを移動させることができるが、別のキーフレームを越えて移動させると、キーフレームの値が入れ替わる。例えば、キーフレーム A が左にあって音量小、キーフレーム B が右にあって音量大、という状態であるとき、A を B の右側に移動させると、A が音量大になってしまう。
- **Bug Number:** UDevC00164995 (Macintosh) マルチカメラモードでグループクリップをソースモニターで開くと、モニターはマルチカメラモードのような表示になっているが、実際はソース/レコードモードになっている。クリップを再生してもマルチカメラ編集ができない。
回避法: マルチカメラモードのような表示を終了するには、スペシャル>マルチカメラモードを開き、マルチカメラモードではないことを確認してください。
- **Bug Number:** UDevC00165159 (Macintosh) タイトルを含んだシーケンスを、クリップ>In/Out 間をレンダー、またはシーケンスを右クリック>In/Out 間をレンダーでレンダーリングすると、プログレスバーの進行が止まり、アプリケーションが反応しなくなる。実際にはレンダーリングは正常に行われており、レンダーリングが終了するとプログレスバーは消える。

Legal Notices

Product specifications are subject to change without notice and do not represent a commitment on the part of Avid Technology, Inc.

This product is subject to the terms and conditions of a software license agreement provided with the software. The product may only be used in accordance with the license agreement.

This product may be protected by one or more U.S. and non-U.S. patents. Details are available at www.avid.com/patents.

No part of this document may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying and recording, for any purpose without the express written permission of Avid Technology, Inc.

Copyright © 2014 Avid Technology, Inc. and its licensors. All rights reserved. Portions © Copyright

2003-2007 of MOG Solutions.

Attn. Government User(s). Restricted Rights Legend

U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. This Software and its documentation are "commercial computer software" or "commercial computer software documentation." In the event that such Software or documentation is acquired by or on behalf of a unit or agency of the U.S. Government, all rights with respect to this Software and documentation are subject to the terms of the License Agreement, pursuant to FAR §12.212(a) and/or DFARS §227.7202-1(a), as applicable.

Trademarks

003, 192 Digital I/O, 192 I/O, 96 I/O, 96i I/O, Adrenaline, AirSpeed, ALEX, Alienbrain, AME, AniMatte, Archive, Archive II, Assistant Station, AudioPages, AudioStation, AutoLoop, AutoSync, Avid, Avid Active, Avid Advanced Response, Avid DNA, Avid DNxcel, Avid DNxHD, Avid DS Assist Station, Avid Ignite, Avid Liquid, Avid Media Engine, Avid Media Processor, Avid MEDIAArray, Avid Mojo, Avid Remote Response, Avid Unity, Avid Unity ISIS, Avid VideoRAID, AvidRAID, AvidShare, AVIDstripe, AVX, Beat Detective, Beauty Without The Bandwidth, Beyond Reality, BF Essentials, Bomb Factory, Bruno, C|24, CaptureManager, ChromaCurve, ChromaWheel, Cineractive Engine, Cineractive Player, Cineractive Viewer, Color Conductor, Command|24, Command|8, Control|24, Cosmonaut Voice, Countdown, d2, d3, DAE, D-Command, D-Control, Deko, DekoCast, D-Fi, D-fx, Digi 002, Digi 003, DigiBase, Digidesign, Digidesign Audio Engine, Digidesign Development Partners, Digidesign Intelligent Noise Reduction, Digidesign TDM Bus, DigiLink, DigiMeter, DigiPanner, DigiProNet, DigiRack, DigiSerial, DigiSnake, DigiSystem, Digital Choreography, Digital Nonlinear Accelerator, DigiTest, DigiTranslator, DigiWear, DINR, DNxchange, Do More, DPP-1, D-Show, DSP Manager, DS-StorageCalc, DV Toolkit, DVD Complete, D-Verb, Eleven, EM, Euphonix, EUCON, EveryPhase, Expander, ExpertRender, Fader Pack, Fairchild, FastBreak, Fast Track, Film Cutter, FilmScribe, Flexevent, FluidMotion, Frame Chase, FXDeko, HD Core, HD Process, HDpack, Home-to-Hollywood, HYBRID, HyperSPACE, HyperSPACE HDCAM, iKnowledge, Image Independence, Impact, Improv, iNEWS, iNEWS Assign, iNEWS ControlAir, InGame, Instantwrite, Instinct, Intelligent Content Management, Intelligent Digital Actor Technology, IntelliRender, Intelli-Sat, Intelli-sat Broadcasting Recording Manager, InterFX, Interplay, inTONE, Intraframe, iS Expander, iS9, iS18, iS23, iS36, ISIS, IsoSync, LaunchPad, LeaderPlus, LFX, Lightning, Link & Sync, ListSync, LKT-200, Lo-Fi, MachineControl, Magic Mask, Make Anything Hollywood, make manage move | media, Marquee, MassivePack, Massive Pack Pro, Maxim, Mbox, Media Composer, MediaFlow, MediaLog, MediaMix, Media Reader, Media Recorder, MEDIAArray, MediaServer, MediaShare, MetaFuze, MetaSync, MIDI I/O, Mix Rack, Moviestar, MultiShell, NaturalMatch, NewsCutter, NewsView, NewsVision, Nitris, NL3D, NLP, NSDOS, NSWIN, OMF, OMF Interchange, OMM, OnDVD, Open Media Framework, Open Media Management, Painterly Effects, Palladium, Personal Q, PET, Podcast Factory, PowerSwap, PRE, ProControl, ProEncode, Profiler, Pro Tools, Pro Tools|HD, Pro Tools LE, Pro Tools M-Powered, Pro Transfer, QuickPunch, QuietDrive, Realtime Motion Synthesis, Recti-Fi, Reel Tape Delay, Reel Tape Flanger, Reel Tape Saturation, Reprise, Res Rocket Surfer, Reso, RetroLoop, Reverb One, ReVibe, Revolution, rS9, rS18, RTAS, Salesview, Sci-Fi, Scorch, ScriptSync, SecureProductionEnvironment, Serv|GT, Serv|LT, Shape-to-Shape, ShuttleCase, Sibelius, SimulPlay, SimulRecord, Slightly Rude Compressor, Smack!, Soft SampleCell, Soft-Clip Limiter, SoundReplacer, SPACE, SPACEShift, SpectraGraph, SpectraMatte, SteadyGlide, Streamfactory, Streamgenie, StreamRAID, SubCap, Sundance, Sundance Digital, SurroundScope, Symphony, SYNC HD, SYNC I/O, Synchronic, SynchroScope, Syntax, TDM FlexCable, TechFlix, Tel-Ray, Thunder, TimeLiner, Titansync, Titan, TL Aggro, TL AutoPan, TL Drum Rehab, TL Everyphase, TL Fauxlder, TL In Tune, TL MasterMeter, TL Metro, TL Space, TL Utilities, tools for storytellers, Transit, TransJammer, Trillium Lane Labs, TruTouch, UnityRAID, Vari-Fi, Video the Web Way, VideoRAID, VideoSPACE, VTEM, Work-N-Play, Xdeck, X-Form, Xmon and XPAND! are either registered trademarks or trademarks of Avid Technology, Inc. in the United States and/or other countries.

Adobe and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Apple and Macintosh are trademarks of Apple Computer, Inc., registered in the U.S. and other countries. Windows is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks contained herein are the property of their respective owners.

Avid Media Composer ReadMe • Created 10/19/15